令和８年度　通信制の課程　前期卒業式式辞

～前期で卒業する３人を、エピソードを交えて紹介しました～

高校在学中、皆さんはそれぞれに、スクーリングなど勉強はもちろん、学校行事やアルバイトなど、多くのことに取り組んできたことと思います。中には苦手なこともあったかもしれない、しかし、それら全てを糧として、今日の晴れの日を迎えたわけです。ここまでの、皆さんのがんばりに、心から敬意を表し、拍手を送りたいと思います。

そして、保護者の皆さま、本日はご卒業、誠におめでとうございます。今日まで、ご苦労も様々あったかと思いますが、こうして、立派に高校生活を全うしたお子様がたに、本日、無事卒業証書をお渡しすることができました。職員一同、大変嬉しく思っております。

さて、皆さんの人生は、今日この日からまた新たに始まります。
「自分の幸せは、いつも自分が決める」

もちろん、長い人生ですから、楽しいだけでなく、辛いこともあるかもしれません、そんなときは、ここまでの自分のがんばりを信じて、ここで出会ったたくさんの仲間や先生方の応援を思い出して、１歩、踏み出してみてください。あなたたちは、一人一人が、唯一無二の存在なのです。誰かと比べるのではなく、自分のペースで、これからも歩んでください。また、ここまで努力を重ねて北斗高校を卒業したことを誇りに思ってください。そして、同窓会にはぜひ参加して、元気な姿を見せてほしいと願っています。

これからの皆さんの前途を祝し、卒業に当たってのはなむけの言葉といたします。よく頑張りました。校長として、皆さんを誇りに思います。
本日は、卒業誠におめでとうございます。

令和８年９月１６日
青森県立北斗高等学校　校長　菊池　真理子